



(第 36 図)

### (34) 高山城図 (第 36 図)

年代 金森時代

寸法 写真ネガ (22.0×35.1)

所蔵 高山市教育委員会

絵図の右下には、地役人の「上村木曾右衛門満義」の名が記される。

元禄 5～8 年に、加賀藩が作製した一連の絵図とは違い、寛文、延宝年代の金森家作製絵図に近い。

本丸の規模は東西 57 間、南北 30 間と記され、第 33 図と同じ寸法が記載される。この寸法は『飛騨鑑 (註 24)』  
 太後風土記』『飛州志』に同じ間数で記されている。

(註 24) 『飛騨鑑』角竹文庫所収

※掲載されている情報 (文章、写真など) は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。